

2019 年度入学試験に関する主な Q & A

(出願等について)

- Q. 栃木県外に在住していますが、インターネット出願手続き完了後の書類の送付について教えてください。
- A. 栃木県外からの志願者は、「受験票・出願票」発行期間に印刷を行い、中学校で作成していただいた「調査書」(厳封)とともに、「出願票」と同時に印刷される「本校宛名票」を使用し、本校まで簡易書留で送付してください。
なお、調査書は「栃木県私学統一調査書」をご使用ください。本校のホームページからダウンロードできます。
- Q. 入学願書を提出した後に転居します。どうしたらよいのでしょうか？
- A. 諸連絡の都合がありますので、転居後速やかに入試・情報課 (TEL 028-647-4591) まで連絡先をお知らせください。

(出題範囲について)

- Q. 教科別の出題範囲を教えてください。
- A. 【第1回入試】
「中学校学習指導要領」に準拠し、2018年12月末までの学習範囲とします。
国語：「作文」を除く、すべての単元とします。
数学：「三平方の定理」「標本調査」を除く、すべての単元とします。
英語：すべての単元とし、「リスニング」を含みます。
理科：「自然と人間」を除く、すべての単元とします。
社会：「地理」「歴史」はすべての単元とし、「公民」は「国民生活と政府の役割」・「私たちと国際社会の諸課題」を除く、すべての単元とします。
- 【第2回入試】
「中学校学習指導要領」に準拠し、2019年1月末までの学習範囲とします。
国語：「作文」を除く、すべての単元とします。
数学：すべての単元とします。
英語：すべての単元とし、「リスニング」を含みます。

(入試について)

- Q. トップ英進部・英進部受験者は、トップ英進部・英進部が不合格であっても必ず総合進学部へスライド合格になりますか？
- A. 入学試験の結果により、不合格になる場合もあります。
- Q. 総合進学部受験者は、総合進学部が不合格であっても必ず情報科学部 普通科総合選択コースへスライド合格になりますか？
- A. 入学試験の結果により、不合格になる場合もあります。
- Q. 情報科学部出願の際に第2志望を選択すれば、必ず第2志望合格になりますか？
- A. 入学試験の結果により、不合格になる場合もあります。
- Q. 第1回入試で不合格になった場合でも、第2回入試を受験することはできますか？
- A. 合否判定基準は、第1回・第2回ともほぼ同じですが、再受験することは可能です。
- Q. 「総進特待C」は、トップ英進部・英進部からのスライド合格でもその対象になりますか？
- A. 対象とはなりません。総合進学部入試の受験者のみが対象です。

Q. 入試問題はすべての部とも同一問題ですか？

A. 第1回、第2回入試ともにトップ英進部・英進部の問題は同一問題で「基本的な学力と応用力を問う問題」です。総合進学部と情報科学部は同一問題ですが、トップ英進部・英進部とは異なり、「基本的な学力を問う問題」です。

Q. 入試当日の朝、「受験票」を忘れた場合どうすればよいですか？

A. 再発行しますので、校内で最寄りの本校教職員にお申し出ください。

(特待生制度について)

Q. 特待生制度について教えてください。

A. 学業特待生制度と部活動特待生制度があります。内容詳細については、「2019年度入学試験要項」のP5を参照してください。

Q. 特待生合格の通知について教えてください。

A. 入学試験結果通知書に特待生名称を記載し、合格を通知いたします。特待生名称の記載がない場合は一般合格となります。

(入学手続について)

Q. 第2回入試再受験の結果、第1回入試よりも特待生の種別や合格クラスのランクが下がった場合はどうなりますか？

A. 良い方を採用します。

Q. 第1回入試を併願受験で合格していますが、第2回入試で別の部を単願受験することができますか？

A. 単願受験のないトップ英進部・英進部以外であれば可能ですが、合格した場合は単願受験の部に必ず入学することになります。